

愛知医療学院大学
ICTを利活用した質の高い教育を実現するための全学的な計画

(目的)

急速な ICT 技術の発展に適切に対応し、ICT の利活用による教育の質向上を目的として、全学的な取り組みを推進することを目的とする。本計画の進捗状況は教育運営委員会がチェックし、全学的な取り組みと指標の進捗状況を定期的に報告する。

(ICT 利活用による教育の質向上に向けた指針)

1. ICT 環境の整備

本学は質の高い教育を実現するため、以下のとおり ICT 環境を整備する

- (1) 情報端末の整備（入学生に対するパソコン等の情報端末所有を義務付ける）
- (2) 学内における無線 LAN、電源の整備
- (3) 学校施設管理委員会と連携した ICT 環境の充実
- (4) 遠隔技術を活用した他大学との連携授業の推進
- (5) 教務システム infoClipper の評価と最適化に向けた対応
- (6) 教育データ等の活用支援
- (7) ICT に係る人材育成

2. 教職員を対象とした技術支援・教育支援体制の整備

IR 情報課は、情報担当教授の支援のもと、全教員に対して ICT を活用した教授法に対し、以下の技術面・教育面での支援を行う。

- (1) 授業全般における ICT を利活用した効果的な教育手法に関するアドバイス
- (2) 授業に必要な機材や設備の整備・充実

3. セキュリティへの対応に係る大学等全体としての方針

- (1) IR 情報課は、情報セキュリティポリシーに基づき、セキュリティに関する教育を行う
- (2) 著作権や情報倫理に関する啓発活動を行う

4. 計画の公表と周知

本計画をホームページに公表し、学生・教職員等のステークホルダーに周知する。

令和 6 年 9 月 1 日

愛知医療学院大学
学長 横尾 和久